

平成28年4月初版発行【出版記念セミナー】

実例でわかる！広大地評価

～制度理解と適用判断～

平成28年

4月25日月

13:30-16:30 (受付開始13:00)

定員
60名様
限定



お申込み多数の場合は、事前に締め切らせていただきます。
また、事前入金による先着順とさせていただきますので、予めご了承ください。

受講料：10,000円 (資料代・税込み)
※各会員割引あり裏面をご参照ください。

会場：TAP高田馬場

(JR山手線・西武新宿線「高田馬場」駅戸山口より徒歩約3分)



講師

株式会社東京アプレイザル
代表取締役 不動産鑑定士

芳賀 則人 氏

一般社団法人相続知識検定協会 代表理事
50歳になったら相続学校 東京本校 校長

＜プロフィール＞

1953年 北海道留萌市出身
1975年 神奈川大学法学部卒業
1981年 不動産鑑定士登録(国土交通省第3803)
同 年 東京アプレイザル設立
1983年 国土庁土地鑑定委員会鑑定評価委員嘱
2003年 NPO法人相続アドバイザー協議会 設立 理事長就任
2010年 50歳になったら相続学校 開講
2011年 一般社団法人相続知識検定協会 設立 代表理事就任
同 年 50歳になったら相続学校 東京本校 校長就任
2015年 NPO法人相続アドバイザー協議会 特別顧問
全国の会計事務所1,000事務所と業務提携契約を結び、年間約200件の不動産鑑定評価、約320件の広大地判定評価を中心に業務を展開している。
その一方、税理士、公認会計士、不動産業者など相続問題に直面する実務家を対象としたTAP実務セミナーを年間200講座以上開催している。

ごあんない

相続において、その土地が「広大地に該当するか否か」は税額に多大な影響を及ぼします。しかし、不動産は個別性が強く一つとして同じ土地がありませんので、その広大地の判断には様々な知識・情報・考え方・経験値が求められます。

本書は、株式会社東京アプレイザルが平成16年以降10年以上にわたって約1,700ヶ所の実地調査と判定作業を通して積み上げた経験と実践にもとづいて、広大地に該当するか否かの判断の仕方と留意点を紹介するために出版いたしました。このセミナーでは、1,700事例の中から厳選した本書に収録の事例を解説いたします。なお、当日セミナーにご出席の皆さまには書籍をプレゼントさせていただきますので、どうぞこの機会にご受講ください。

書籍プレゼント

実例でわかる!広大地評価
～制度理解と適用判断～

株式会社東京アプレイザル 著
清文社/2016年4月発行
価格:2,400円(税別)

※書籍は当日ご参加された方に
プレゼントいたします。



内容

- 【1】広大地評価とは、どのような制度か
- 【2】広大地評価を理解するための基礎知識
- 【3】広大地の判定をめぐる混乱とその原因
- 【4】実例から探る広大地の判定ポイント
- 【5】広大地評価よりも大きな評価減が可能となるケース～鑑定評価の活用策～
- 【6】こんなことにも使える！広大地評価の活用策



WEBでのお申し込みは >>

<https://tap-seminar.jp>

